

群馬県甘楽郡甘楽町  
 大字小幡甲852-4  
 甘楽町役場電話(小幡)44  
 編集 総務課 広報係  
 印刷所 誠確堂印刷所

10月の動態

人口	14,937人	世帯	2,681世帯
男	7,161人	出生	54人
女	7,776人	死亡	30人
転入	24人		
転出	54人		

11月の納税  
 一、固定資産税 第四期  
 二、保険税 第五期

◎納期内完納は、奨励金がある、延滞金をとられない、いちばんとくです。

## はじまつた完全給食

### 小幡小学校で七日から

昨年PTAから話もちあがつてから一年、小幡小学校の完全給食は十一月七日からはじまりました。

完全給食は、発育ざかりの児童にこの上ない効果があり、これをやっている学校と、やらない学校の児童の発育、健康状態は、分差があることが明らかにされています。

しかし、これが経済的な問題で親たちの間には賛成しかねる人が多いわけです。

小幡PTAでは、こうした難問題をよく啓発し、理解を深めたいに実施するまでになつたのです。次から次へとぶつかってくる難問題も、これ一つ一つ解決して前進するところに文化生活もあり、理想的な児童の教育もあるのです。

給食をたべる児童の喜びは、親たちへの感謝のしるしであり、きつと、よく勉強する子どもになることでしょう。

### 施設の経費

完全給食がはじまるまでにどのくらい経費がかかったのでしょうか。



—写真(上)は調理場建物—  
 —(右)は給食を調理作業中の調理士たち—

他二万円 七千五百円(うち国庫補助二千二百九十九円)  
 五千五百円PTA寄付(百万円)とな

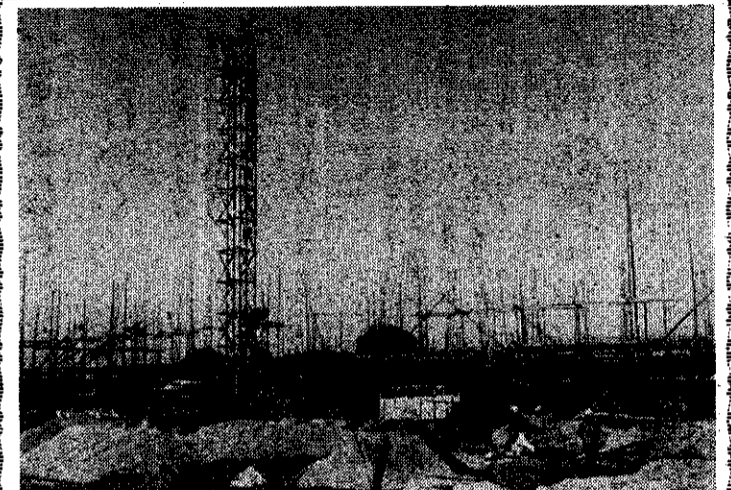
械設備費百三万円  
 電気設備費七万五千円、水道施設費二万八千円、運搬車購入九万円、その他

## 第一中の工事

### 鉄筋をいれている

第一中の建築は順調にすすんでいます。いま、基礎工事とともに、がんじょうな鉄筋が組みこまれ、写真のように足場の木組みができて、大工が盛んに「せき板」を作っています。高い鉄塔はかくはん機でこねたコンクリートをすくいあげて上から流し込む設備です。このように建築も機械化され、りつぱな校舎ができるんだな、という心強さが感じられます。

こうして住民の協力の成果がこね固められ、甘楽町発展への基礎が造られています。また、建築委員のみなさん日交代で監督にいらしていますが、本当にご苦労さまです。感謝します。



## わるい政治家に断！ 20日は衆議院議員選挙

二月二十日は衆議院議員選挙の投票日です。悪いことをされてくやしがらまに、日本の政治をよくし、私たちの生活を楽にして安定させる政策と、よごれない、本気で働いてくれる人物をよくみきわめて、その候補者に私たちの一票をさし上げましょう。

悪い政治家  
 良い政治家

有権者のみなさんが投票することによって、私たちの生活をゆたかに、安定させるよい候補者が当選するかどうかが決まります。

しかし、投票しない人が多いと本国民の声をなく、いろいろとまちがいの多い選挙が行なわれがちで、悪い政治家が当選する結果も起ります。

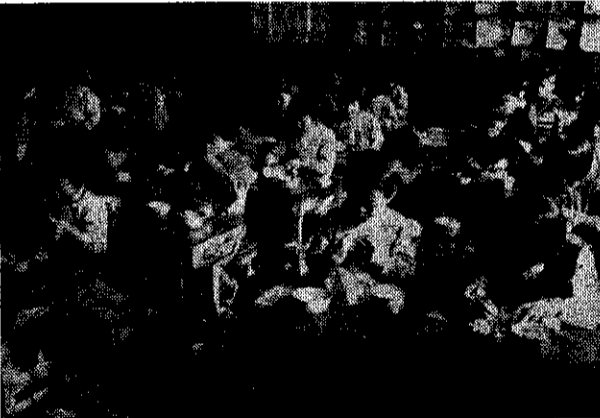
自分一人ぐらいいちばん悪い考えです。二十日は有権者全員が投票し、私たちのためになる代議士、日本国民の繁栄のために働いて代議士を国会におくりましょう。

### 裁判官の国民審査

総選挙と同時に  
 最高裁判所は、憲法と法律を

最も重要な役目をもっている。その裁判官は、任命されたからにはじめて行なわれる総選挙のとき国民審査を受け、その後、十年ごとに国民審査を受けることになっています。もし審査の結果、罷免(ひめ)される場合があります。

各戸に配られる審査公報や、新聞などの記事をよくみて、よく考えて投票しましょう。

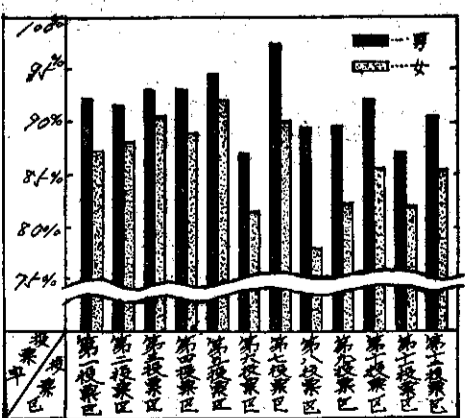


わあーうまいぞ  
 給食がはじまつた。朝10時ごろになると、調理場からいいにおいがしてきます。—きょうはなにかなあ—児童はハナをこすつて楽しみます。きょうはパン、ミルク、あじのからあげにおしんこです。みんなおいしそうですね。給食費は月300円。この子どもたちは—高けえ—なんて言うもんですか。

### 役場の執務時間を冬の間変更します。

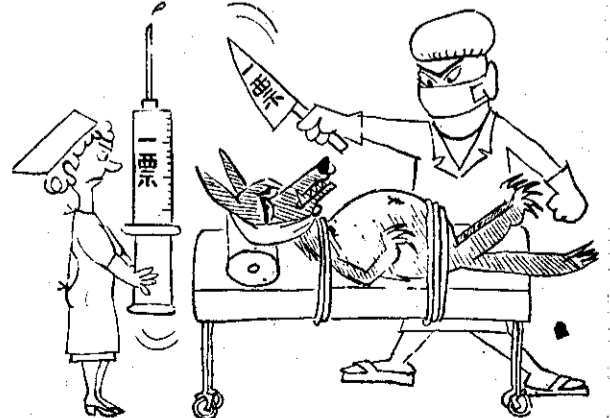
変更期間は11月21日から36年2月末日までで、この間は昼休みを30分に午後4時半に仕事をやめます。これは明るいうちに皆さんの仕事をするためです。ご協力ください。

## 前回は87.89% こんどはどうか？



前回の衆議院議員選挙は、昭和33年5月22日に行なわれまし。そのときの有権者は七千七百九十九人で、うち千六百四十四人が投票しませんでした。投票率は甘楽郡では最高でしたが、県内ではわるい方でした。甘楽町住民としてはずかしいことです。

別表のグラフは、そのときの町内各投票区ごとの投票率です。投票区によつてずいぶん差があり、また、どの投票区も、女性の投票率がわるいのが残念です。このへんに婦人会や、青年団の活動を、もつと盛り上げる必要がありましょう。



一票で悪い  
 政治の大手術  
 森吉正照